

宮崎発夢未来～感動の共感を世界中に

# みやざき中央新聞

〒880-0911 宮崎県宮崎市田吉6207-3 info@miya-chu.jp Tel(0985)53-2600 Fax(0985)53-5800

毎週月曜日(第5号曜日を除く)、月4回発行/1か月1,680円(税・送料込)

## 6月6日(月)

2016年(平成28年)

2650号

- |      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 1面   | 柿内 尚文さん……………本を使って健康になる秘訣～No. 1       |
|      | 香取 真信さん……………大切なことはディズニーランドが…～No. 3   |
| 2面記事 | 平尾 陸弘さん……………かけがえのない出会いの時間～No. 4      |
|      | A・デーケンさん……………よく生き、よく笑い、よき死と出会う～No. 2 |
|      | 園森 廣弘さん……………命のバトンリレー～No. 3(終)        |

### 取材ノート

#### 綺麗な女性には弱いんです

みやざき中央新聞の25周年ありがとう講演会&懇親会に出席するため、1年ぶりに宮崎に行きました。

多くの読者の方から「取材ノート、読んでいますよ」と声を掛けていただき大変ありがたく感じました。特に同じ愛知県の方からたくさん声を掛けていただき感激でした。ありがとうございます。

みやちゅうの相談役をされている物タニザケの松岡会長にもお会いしました。

精力的な姿と相変わらずの話しぶりに触れ、布団のぬくもりのような安堵感を覚えました。不思議な引力を持った方だなとあらためて感じました。

実は、松岡会長とは名古屋のセントレア空港発の同じ便に乗っていました。搭乗口から飛行機に向かうリムジンバ

スの中でのことです。満席の車内で、松岡会長の前に和服を着た女性が立ちました。動きづらいう上に重そうな荷物を持っているのは大変だろうと、座っていた松岡会長はその女性に席を譲ろうとしました。

ところが、その女性はおそらくまだ30代前半です。年配の男性からの行為に甘える訳にもいかなかったのか、お礼を言いつつ丁寧に固辞されました。

すると、松岡会長は笑顔でその女性に言いました。

「私は綺麗な女性には弱いんです」

粹なことをさらっと言うなあ、と感心しました。私が言ったらただのセクハラになりそうです(笑)。

以前、松岡会長が発行する小冊子をいただきました。その中で紹介されていた、とび職の父親が大嫌いだっただ少年の話が強く印象に残っています。

休みの日には焼酎を飲んでいるだけで、母親に「掃除の邪魔」「粗大ごみ」と言われてもグラグラ笑い、焼酎瓶片手にフツフツしている父親。

少年はそんな父親を軽蔑していました。友人の父親が立派に見えて羨ましく、日曜日に家族で出かける近所の友人を見るべと寂しいあまり泣けてきました。「親父なんかいてもいなくても構わない」とさえ思っていました。

そんな彼がある日名古屋屋に出かけたとき、建設現場で仕事をしている父親の姿を見かけます。

そこは8階建ての高層ビルでした。命綱を付けて懸命に作業をする父親。遠くに見える米粒のような父親の背中が仁王さんのように大きく見え、彼はその場に立ちすくみます。

「あの飲み助の親父があんな危険なところで必死に働いている。体を張って、命を懸けて僕を育ててくれていたんだ…」父親を見つめる少年は溢れる涙を止められず、誰よりも男らしい父親を持っていることを誇りに思いながら生きていこうと思う、そんな話です。

素晴らしい小冊子でした。「綺麗な女性に弱い」松岡会長に感謝です。

(中部特派員/山本幸弘)